

## 嬉野市第3回若返り大学

平成29年7月10日（月）  
嬉野市社会文化会館（リバティ）

講師 嬉野市教育委員会 教育長 杉崎士郎 氏  
演題 「嬉野市の教育あれこれ」



初めに道徳の教科書について説明をしていただきました。「2011年の大津市の中2男子自殺を機に、国がいじめ対策として教科化を打ち出し、道徳教育の重要性を強調してきた。」というお話に、時代の流れと捉えておられるようでした。

次に、平成19年4月から「特別支援教育」が学校教育法に位置づけられ、すべての学校において、障害のある幼児児童生徒の支援をさらに充実していくことになり、それを受けて嬉野市教育委員会が作成した保護者宛ての「就学の手引き」を資料として配布されました。本市では就学前からきめ細かな相談や丁寧な取組がなされていることを理解されたようでした。

特別支援教育については、年配の方々の学校時代と比較して理解が進んできました。子ども達それぞれの可能性をしっかりと伸ばす教育が求められています。